

TOPICS

油絵や水彩画など43点を展示 津久見市絵画美術展



9月2・3日、市民会館にて「第37回津久見市絵画美術展」が開催され、油絵や水彩画など43点が展示されました。9月1日には受賞式が行われ、市長賞を受賞した仲尾和子さんをはじめ9名の受賞者に賞状が手渡されました。

紀寿(100歳)の祝福 亀井ハツ子さん(8月22日生)



江ノ浦出身のハツ子さんは夫を早くに亡くし、土木作業の仕事をしながら、親や子ども2人を養ってきました。川野市長との会話では、「ライフホームやわらぎ」では食事の好き嫌いもなく、入居者の人たちと毎日楽しく過ごしています。

大船渡工場の体験談を交えながら 防災講演会



9月1日の「防災の日」に合わせて講師に太平洋セメント大分工場工場長の小池敦裕氏を迎えて、市民会館にて「防災講演会」が行われました。大船渡工場では反復訓練のおかげで東日本大震災の際も作業員にケガ人が出なかつたそうです。

2団体が教育奨励賞表彰 堅徳小学校児童会・戸高育英会



8月22日、教育奨励賞を受賞した「堅徳小学校児童会」と「戸高育英会」が受賞報告に訪れました。教育奨励賞とは、教育の質向上のため、日々活動をしている教職員、児童・生徒、地域住民等を表彰するものです。

いつまでもお元気で。 竹田タツエさん(8月16日生)



ご主人を戦争で失った竹田さんは、保戸島で工事関係者の調理の仕事をこなしながら、2人の子どもを育てました。「ライフホームやわらぎ」では食事の好き嫌いもなく、入居者の人たちと毎日楽しく過ごしています。

先ずは1勝! 下村耀生選手・丸木清斗選手ペア



下村選手と丸木選手のペアは、県小学生バドミントン選手権大会の結果、10月に佐賀県で行われる九州大会に出場します。丸木選手から「全力を出して頑張る」、下村選手から「初めての九州大会なので先ずは1勝」と決意表明をいただきました。

テーブル12台を寄贈 津久見市消防団員一同より



新消防庁舎完成を記念して、津久見市消防団員一同420名より、消防庁舎会議室で使用するテーブル12台を寄贈していただきました。消防団員の研修、救命講習、災害時などにも活用させていただきます。ありがとうございました。

ソフトボール大好き 津久見クラブ



津久見クラブは西日本ハイシニアソフトボール県予選会の結果、11月に佐賀県で行われる九州大会に出場します。65~78歳の選手で構成されたチームで、週2回の練習とチームワークの良さで出場権を勝ち取る事ができました。

身体障がい者グラウンド・ゴルフ九州大会へ 津久見身障協Aチーム



津久見身障協Aチーム（玉井タツエ、山田長政、芝崎秀子、小手川六郎、田金紀昭）5名の選手は、大分県大会で優勝し、10月に北九州市で行われる九州大会に出場します。九州大会ではチーム5名のうち上位4名の合計打数で競われます。

TOPICS



参加者、ご両親と一緒にオリンピック当時の様子を振り返る

辺一平選手報会



川野市長より賞詞の贈呈



白蓮幼稚園児からメダル授与



市長賞詞

あなたは、この度のリオデジャネイロオリンピック競泳男子二百メートル平泳ぎにおいて六位入賞を果たすと共に、オリンピックレコードを更新するなど、その素晴らしい活躍は津久見市民に明るい希望と勇気を与えるものであります。よってここに市民を代表して努力と栄誉を称え賞詞を贈ります。



報告会ではパブリックビューイング当時の映像を一平選手と共に観賞した後、川野市長より市長賞詞が贈呈され、その他にも、後援会より激励金みかん、マグロなどが贈られました。中でも一平選手が一番嬉しかったと言っていたのは、白蓮幼稚園の園児から贈られた「オリンピックレコード更新に対する金メダル」でした。

東京五輪では世界新記録で優勝して金メダルを獲得するといふのをずっと言っています。必ずこれを有言実行したいと思っています」と力強い決意表明をいただきました。

また、来年7月にハンガリード開催される世界水泳では、「代表権を勝ち取り、メダルを持って津久見に帰ってきてみたい」と抱いていました。

東京五輪では世界新記録で優勝して金メダルを獲得するといふのをずっと言っています。必ずこれを有言実行したいと思っています」と力強い決意表明をいただきました。

リオデジャネイロオリンピック男子200m平泳ぎでオリンピックレコードを更新した渡辺一平選手が9月12日に帰郷し、凱旋報告会を行いました。

決意表明

東京五輪、世界新記録で金メダル!

渡辺一平選手 凱旋報告会

空港よりそのまま報告会に参加した一平選手ですが、応援してくれた方に感謝の気持ちを伝えるために、長い時間の質問コーナー、握手会、サイン会、記念撮影会に応じていました。

写真から分かるように、終始和やかなムードの報告会となりました。

見小学校や第一中学校水泳の原点であるつくみJSCなどを訪問し、後輩やお世話をなつた方々と交流も行いました。



参加者に対し長時間、握手、サイン、記念撮影に気さくに応じる一平選手



見小学校や第一中学校水泳の原点であるつくみJSCなどを訪問し、後輩やお世話をなつた方々と交流も行いました。



※市ホームページ内「取材日誌」、市公式フェイスブックにて、掲載出来なかった写真や記事をご覧いただけます。